

平成30年度事業評価

課別評価シート

【福祉部 障害福祉課】

[障害者福祉]

このシートでは、基本構想の実現に向けて、各課が目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

◀ 検討の視点 ▶

課題の洗い出し

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度
(事業実績の推移)

- 左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方
(例) ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体 (民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携 (整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源 (予算・人員) の最適化・再配分

【方向性の類型】

- 拡充 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの
- 改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの
- 縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの
- 終了確定 → 事業が既に終了した、または終了が確定しているもの

【障害者福祉】

1 中間アウトカムと計画事業の一覧	P.2
2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価	P.3
3 中間アウトカム (B) に関する事業の実施状況と自己評価	P.5
4 中間アウトカム (C) に関する事業の実施状況と自己評価	P.7

1 中間アウトカムと計画事業の一覧

【福祉部 障害福祉課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。
基本構想の【障害者福祉】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	2-2 障害者福祉
将来像	だれもがお互いに人格と個性を尊重し、支え合うまち

中間アウトカム (A)
障害者が、自立した生活を送っている

中間アウトカム (B)
障害者が、地域の中で安心して暮らしている

中間アウトカム (C)
障害者が地域で交流を深めている

基本構想実施計画事業	
① 障害者地域自立支援協議会の運営	障害福祉
② 障害者基幹相談支援センターの運営	障害福祉
③ 地域生活支援拠点等の整備	障害福祉
④ 障害者就労支援事業の充実	障害福祉
日中活動系サービス施設の整備	福祉政策
難病患者等への支援	予防対策他
精神障害回復途上者デイケア事業	保健サ
グループホームの整備	福祉政策他
福祉作業所の大規模改修	福祉政策他
精神障害者の地域移行・地域定着支援体制の強化	予防対策

基本構想実施計画事業	
① 障害者基幹相談支援センターの運営	再掲 障害福祉
② 障害者虐待の防止	障害福祉
③ 障害者差別解消の推進	障害福祉
権利擁護センター事業の充実	再掲 福祉政策
バリアフリー基本構想の推進	再掲 都市計画
バリアフリーの道づくり	再掲 道路

基本構想実施計画事業	
① 障害者事業を通じた地域交流	障害福祉
ふれあいいきいきサロンへの助成	再掲 福祉政策
文京スポーツボランティア事業	再掲 スポーツ振興

2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価

【福祉部 障害福祉課】

【障害者福祉】の中間アウトカム(A)に紐づく基本構想実施計画事業（障害福祉課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (A) 障害者が、自立した生活を送っている

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名		事業目的				
①	障害者地域自立支援協議会の運営		障害者の実情を的確に捉えた事業構築が図られている				
			H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	障害者地域自立支援協議会の運営	回	19			19	57
	事業費(千円)		1,029				
	行政コスト(千円)		4,687				
	所要人員		0.618				
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載				

※2019.5月 H29実績修正

No.	事業名		事業目的				
②	障害者基幹相談支援センターの運営		障害者等が個々の状況に応じた、適切な対応を受けている				
			H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	総合相談件数	件	5,280			5,280	20,130
	相談支援体制強化のためのネットワーク会議の開催	回	27			27	81
	事業費(千円)		79,668				
	行政コスト(千円)		85,769				
	所要人員		0.809				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

No.	事業名		事業目的		
③	地域生活支援拠点等の整備		障害者の包括的な居住支援体制が構築されている		
			H29	H30	H31
主な取組	地域生活支援拠点の5機能のうち、相談機能の整備を進めていく方針を決めました。				
	事業費(千円)				
	行政コスト(千円)				
	所要人員				
進捗の課題	有	区内全体の相談件数が増加しており、今後さらに増加することを見据えた相談支援体制を構築する必要があります。			

No.	事業名		事業目的				
④	障害者就労支援事業の充実		地域での自立した職業生活・社会生活が定着している				
主な取組			H29	H30	H31	累計	3カ年計画
	職業準備訓練(企業等実習・市内インターンシップ)	回	51			51	150
	ハートフル工房	回	26			26	72
	事業費(千円)		53,839				
	行政コスト(千円)		58,660				
所要人員		0.547					
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

No.	事業名	事業目的
他課	日中活動系サービス施設の整備	障害者の就労支援や創作活動の場が確保されている
他課	難病患者等への支援	難病患者やその家族の経済的負担が軽減するとともに、生活の質が向上している
他課	精神障害回復途上者デイケア事業	精神障害者の社会復帰が図られている
他課	グループホームの整備	住み慣れた地域で自立した生活を送るための施設整備が進んでいる
他課	福祉作業所の大規模改修	安心して施設を利用することができる
他課	精神障害者の地域移行・地域定着支援体制の強化	精神障害者が地域で安心かつ安定した生活を送っている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム(A)	障害者が、自立した生活を送っている
課題等を有する計画事業の有無	有

事業名及び事業目的	方向性の類型	【拡充】
地域生活支援拠点等の整備 障害者の包括的な居住支援体制が構築されている		
課題及び方向性	区内全体の相談件数が増加しており、今後さらに増加することを見据えた相談支援体制を構築する必要があります。	

3 中間アウトカム (B) に関する事業の実施状況と自己評価

【福祉部 障害福祉課】

【障害者福祉】の中間アウトカム(B)に紐づく基本構想実施計画事業（障害福祉課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (B) 障害者が、地域の中で安心して暮らしている

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的
①	障害者基幹相談支援センターの運営	障害者等が個々の状況に応じた、適切な対応を受けている
※「2-2 障害者福祉」の「中間アウトカム(A)」に実施状況が記載されます。		

② 障害者虐待の防止		障害者に対する虐待が防止されている					
		H29	H30	H31	累計	3カ年計画	
主な取組	障害者施設等従事者向け研修会及び区民向け講演会	回	2			2	6
	障害者虐待防止センター(通報窓口)の運営	か所	2				2
事業費(千円)			172				
行政コスト(千円)			2,776				
所要人員			0.407				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

③ 障害者差別解消の推進		障害者に対する差別がない、共生社会が実現している					
		H29	H30	H31	累計	3カ年計画	
主な取組	障害者差別解消支援地域協議会	回	1			1	2
	手話通訳が可能な職員の配置	人	1			1	3
事業費(千円)			8,393				
行政コスト(千円)			19,763				
所要人員			2.135				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

No.	事業名	事業目的
他課	権利擁護センター事業の充実	成年後見制度などが普及している
他課	バリアフリー基本構想の推進	ハードとソフトの両面から、区全体のバリアフリー化が進められている
他課	バリアフリーの道づくり	区道のバリアフリー化が進められている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (B)	障害者が、地域の中で安心して暮らしている	
課題等を有する計画事業の有無	無	

4 中間アウトカム (C) に関する事業の実施状況と自己評価

【福祉部 障害福祉課】

【障害者福祉】の中間アウトカム(C)に紐づく基本構想実施計画事業（障害福祉課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (C) 障害者が地域で交流を深めている

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名		事業目的				
①	障害者事業を通じた地域交流		心身障害者・児が、さまざまな地域活動に参画している				
			H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	ふれあいの集い	回	1			1	3
	心身障害者・児通所施設合同運動会	回	1			1	3
事業費(千円)			2,879				
行政コスト(千円)			6,815				
所要人員			0.558				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

No.	事業名		事業目的				
他課	ふれあいいいききサロンへの助成		高齢者・障害者・子育て世帯が、地域で交流を深めている				
他課	文京スポーツボランティア事業		障害者のスポーツ実施率が向上している				

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (C) 障害者が地域で交流を深めている

課題等を有する計画事業の有無 無

評価実施のチェックリスト

以下の各項目は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項にチェックを入れてください。

【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分